

8 小中学校における不登校児童・生徒への支援の在り方

～多様で適切な支援を探る～

大阪府教育庁市町村教育室
小中学校課生徒指導グループ

不登校児童・生徒への有効な支援や取組みを探ります！

近年、大阪府の不登校児童・生徒数は全国同様、年々増加傾向にあります。本分科会では、小中学校における不登校児童・生徒への多様で適切なアプローチや支援等について、共有化を図ることをねらいとしています。各関係機関からの情報提供や、教育支援センター（適応指導教室）における取組みの実践発表、不登校支援に携わる方々のパネルディスカッションを実施し、これからの不登校支援について、学校のヒントとなる取組みをお伝えします。

情報提供

不登校支援に関わる関係機関等より

フリースクールや保健所、社会福祉協議会等より、不登校児童・生徒について、学校と連携して協業できることなど、支援の輪を広げることに向けた情報提供をしていただきます。

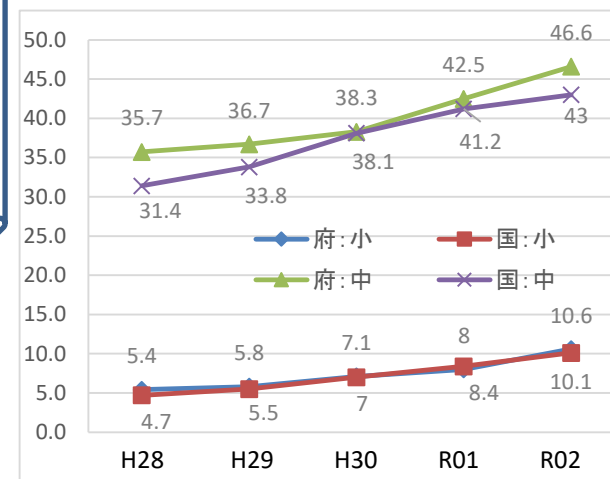
実践発表

不登校対策ワーキング委員会より

大阪府では不登校状態及び不登校の兆しのある児童・生徒への、効果的な支援の在り方や取組みについて研究する「不登校対策ワーキング委員会」を設置しています。そこで取り組んできた、【新規不登校の抑制に向けたツール】や【継続不登校に対する教育支援センターのサポート】などの研究成果や取組みについて実践発表いただきます。

パネルディスカッション

教育支援センター（適応指導教室）に関わる教員やSC・SSW、関係機関等が、社会的自立に向けた支援やアプローチの在り方についてパネルディスカッションを行います。



多種多様な関係機関との連携

